

【総括表】

仙北市公共施設等総合管理計画

「個別施設計画」(運動施設)

1. 計画期間 平成28年4月1日から令和27年度まで

2. 対象施設名 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とします。

施設名	所在地	基本的な方針	
落合運動公園落合球場	角館町西野川原	存続	機能維持のための修繕等実施
武家屋敷小野崎家・武道館	角館町表町上丁	存続	機能維持のための修繕等実施
雲然野球場	角館町雲然	存続	機能維持のための修繕等実施
雲然トレーニングセンター	角館町雲然	存続	機能維持のための修繕等実施
生保内公園野球場	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
生保内市民体育館	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
生保内武道館	田沢湖生保内	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢交流センター(屋内運動場)	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
田沢市民体育館	田沢湖田沢	存続	機能維持のための修繕等実施
神代武道館	田沢湖神代	存続	機能維持のための修繕等実施
神代市民体育館	田沢湖神代	存続	機能維持のための修繕等実施
西明寺球場(袖野球場)	西木町小湊野	存続	機能維持のための修繕等実施
西木総合健康増進センター (吉田球場)	西木町桧木内	廃止検討	利用状況により廃止を検討
西木総合健康増進センター (吉田体育館)	西木町桧木内	存続	機能維持のための修繕等実施
西木林業者等健康増進施設 (体育館)	西木町門屋	転用	コミュニティセンターへ転用
旧上桧木内小学校	西木町上桧木内	存続	機能維持のための修繕等実施

3. 施設管理に関する基本的な方針

運動施設については、人口減少と少子化により利用頻度が年々減少し、特に近年は、小学校の統廃合もあり、スポーツ少年団の活動も減少傾向にあります。

将来的には、利用状況や人口の推移も見据えた検討を進める必要がありますが、当面は一部廃止や転用などを除き、適切な維持管理に努めます。

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 28 日

所管課（部署）	建設課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	落合運動公園落合球場	延床面積	18,364 m <sup>2</sup>
所在地	角館町西野川原地内外	建設年（耐用年数）	平成 9 年 1997（50 年）
複合施設名		経過年数	23 年
特記事項	※避難場所指定	構造・階数	鉄筋コンクリート・2 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面とも良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>都市公園は、都市計画に定められている都市施設であり、都市計画上必要な施設であることから、都市公園内に存在する公園施設も基本的にはすべて必要な施設である。</p> <p>そのため、機能維持のために必要な修繕を実施し存続させる方針である。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

「公園施設長寿命化計画策定指針（案）（国土交通省）」に基づき、建設から 60 年間使用することを目標とする。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が進むことで修繕費用の増加が想定される。</li> <li>・機能向上のため、スコアボードの電光掲示板化を検討する。</li> </ul>
--

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化等による補修等を要する場合も含め、適切な維持管理に努める。</li> </ul>
---

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	535	536	544	
運用コスト	5,416	6,860	7,167	
修繕コスト	521	214	204	
その他				
(合計)	6,472	7,610	7,915	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	104	141	207	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	4,529	5,810	—	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 21 日

所管課（部署）	角館公民館
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	武家屋敷小野崎家・武道館	延床面積	1,363 m <sup>2</sup>
所在地	仙北市表町上丁 6 番地	建設年（耐用年数）	平成 12 年 2000（22 年）
複合施設名	角館公民館	経過年数	20 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	木造・平屋

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面において、老朽化度による屋根・外壁・板塀等の改修工事が必要。
基本的な方針	存続	市民の活動拠点として、機能維持のため修繕等を実施・検討
「基本的な方針の考え方」 文化施設（小野崎家）・社会教育施設（公民館）・生涯スポーツ・社会教育スポーツ施設（武道館・弓道場）と多様な複合施設であり、市民の様々な活動の場や文化（観光）施設として大きな役割を果たしていることから、機能維持のため修繕等を実施しながら存続させる。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

今後 2 年で耐用年数を迎えるが、令和 3 年度以降に屋根・外壁等の改修を行い、機能維持のための修繕等も実施しながら 40 年以上の使用を目標とする。
---

4 管理上の課題等

小破修繕が見込まれるが、現時点での課題等は見受けられない
------------------------------

5 管理に関する実施方針

武家屋敷に位置する多様な複合施設であり、適切な維持管理に努め、市民のニーズに応える機能維持に努める。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4	角館公民館屋根・外壁塗装改修工事	16,041	文化庁補助金活用 (国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金)
R 5	武道館屋根・外部塗装改修工事	30,220	文化庁補助金活用 (国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金)
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		46,261	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	1,456	1,253	1,383	
運用コスト	3,798	4,755	3,874	
修繕コスト	2,926	586	587	内側サッシ取付・外壁塗装
その他	5,087	287	0	駐車場舗装・区画線工事
(合計)	13,266	6,878	5,843	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	41	87	48	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	26,402	26,560	26,241	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	雲然野球場	延床面積	13,303 m <sup>2</sup>
所在地	仙北市角館町雲然田中 264-1	建設年（耐用年数）	昭和 61 年 1986（ 年）
複合施設名		経過年数	34 年
特記事項		構造・階数	

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面共に良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続
「基本的な方針の考え方」 市内野球団体の利用が多い施設である。 引き続き適正な維持管理を行いたい。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

築 34 年と比較的新しく、使用にあたり大きな問題は無い。 今後も機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。
---

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設しているトイレ・倉庫が老朽化しており、現在、仮設トイレ・プレハブの借用により対応している。令和 3 年度以降は、隣接する体育館のトイレを借用し、プレハブについては中古品購入を検討している。</li> <li>・外野が日陰になりやすく、コケが大量発生している。</li> </ul>
--

5 管理に関する実施方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も適正な維持管理を継続する。</li> </ul>
---

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	126	47	112	
修繕コスト	27	0	1,747	ダックアウト修理他
その他	0	0	498	簡易外野フェンス購入
(合計)	153	47	2,357	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	1,505	1,876	962	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 22 日

所管課（部署）	農業振興課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	雲然トレーニングセンター	延床面積	947 m <sup>2</sup>
所在地	角館町雲然田中 437-13	建設年（耐用年数）	S61 1986（34 年）
複合施設名	雲沢集落センターの一部	経過年数	34 年
特記事項		構造・階数	鉄骨コンクリート

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面とも良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施・検討

「基本的な方針の考え方」  
 建築後 34 年となり、耐用年数経過したが比較的良好な状態にあり、農林業者の体力増強及び相互の連帯感を高めるため必要な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させていく。

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 39 年】

大きな修繕予定箇所がないことから、建物の耐用年数を経過したが、建物の状態や利用状況を見ながら以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

現在大規模な修繕計画もなく、建物自体は健全であるが、開錠・施錠の管理人の選定に苦慮している。

5 管理に関する実施方針

必要最小限の修繕を実施し、建物を維持する。



6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	給水ポンプ修繕	246	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		246	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	149	151	151	
運用コスト	144	169	185	
修繕コスト	61	56	246	
その他	0	0	0	
(合計)	354	376	582	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	1	0	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	12,326	10,686	935	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 28 日

所管課（部署）	建設課
---------	-----

1 施設の概要・沿革

施設名称	生保内公園野球球場	延床面積	16,052 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖生保内字武蔵野地内	建設年（耐用年数）	昭和 56 年 1981（50 年）
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	※避難場所指定	構造・階数	鉄筋コンクリート・2 階建

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面とも良好な施設
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」                  都市公園は、都市計画に定められている都市施設であり、都市計画上必要な施設であることから、都市公園内に存在する公園施設も基本的にはすべて必要な施設である。                  そのため、機能維持のために必要な修繕を実施し存続させる方針である。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 60 年】

「公園施設長寿命化計画策定指針（案）（国土交通省）」に基づき、建設から 60 年間使用することを目標とする。
--

4 管理上の課題等

老朽化が進むことで修繕費用の増加が想定される。
-------------------------

5 管理に関する実施方針

老朽化が見られた場合は修繕を実施する。
---------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	216	184	185	
運用コスト	5,404	5,543	5,316	
修繕コスト	633	3,326	326	H30 トイレ改修等
その他				
(合計)	6,253	9,053	5,827	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	88	369	134	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	3,376	20,804	—	H30 高橋優フェス

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	生保内市民体育館	延床面積	1,387 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖生保内字武蔵野 105-1	建設年（耐用年数）	昭和 42 年 1967 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	53 年
特記事項	※避難所指定※耐震化未実施	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、特に屋根の雨漏りなどが顕著であるが、地域住民の利用頻度が高く、生保内地区のスポーツ活動の中心となっている。                  今後も機能維持のための修繕・改修を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 55 年】

築 53 年となっており、耐用年数（34 年）を大幅に経過しているが、今後も機能維持の改修・修繕を適正に行っていく。
--

4 管理上の課題等

令和 3 年度予算に屋根、トイレの大規模改修及び照明の LED 化を計上している。また、直射日光を避けるための遮光カーテン設置も計上し、利用者の利便性の向上を図る。
--

5 管理に関する実施方針

総合体育館構想と並行し、今後の当施設のあり方について検討しつつ、適正な維持管理を継続する。
---

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	ブレーカー、水銀灯、ガラス修理	53	
R 3	屋根修理、トイレ改修、天井 LED 化、遮光カーテン設置工事等	56,238	R3 年度予算要求(予定)
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		56,291	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	293	116	243	
運用コスト	1,590	1,472	1,506	
修繕コスト	340	277	195	水銀灯、消化ホース等
その他			9	消火器購入
(合計)	2,223	1,865	1,953	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	196	177	168	自販機設置料等

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	5,165	4,598	3,107	

【個別票】

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	生保内武道館	延床面積	497 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖生保内字武蔵野 105・I	建設年（耐用年数）	昭和 51 年 1976 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	44 年
特記事項	※避難所指定※耐震化未実施	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、特に屋根の劣化が顕著であるが、スポーツ少年団や地元中学校の部活動により、積極的に活用されている。                  今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

<p>築 4 4 年で耐用年数（34 年）を経過しているが、今後は機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>経年劣化の著しい屋根については、定期的に修繕が必要である。</p>
--------------------------------------

5 管理に関する実施方針

<p>今後も適正な維持管理を継続する。</p>
-------------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	屋根修繕	264	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		264	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	11	11	11	
運用コスト	730	605	629	
修繕コスト	159	116	19	電気設備修繕等
その他				
(合計)	900	732	659	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	4	1	16	有料使用料等

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	4, 174	2, 716	2, 222	

【個別票】

所管課（部署）	田沢出張所
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢交流センター（屋内運動場）	延床面積	810 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖田沢字大山 7	建設年（耐用年数）	平成 4 年 1992（34 年）
複合施設名		経過年数	28 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	鉄骨造 1 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面・ソフト面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」                  グラウンドゴルフやスポ少のトレーニング等年間約 3 千人の利用がある。特に冬期間は暖房設備があるため、ほぼ毎日のように利用されている。                  機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

田沢地区に 3 カ所の体育館があるが、利用状況を見ながら集約を検討する。

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【目標使用年数 40 年】

機能維持の修繕を実施しながら 40 年（今後 12 年）以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、その後の存続等について検討する。

4 管理上の課題等

屋根の経年劣化が激しく、早急に対応する必要がある。  
 照明設備、外壁、給排水設備等経年劣化による不具合が発生する可能性があり、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施、検討する必要がある。

5 管理に関する実施方針

屋根の塗装工事を実施する。  
 目標使用年数までは必要最低限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。



6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3	屋根の塗装工事	10,000	
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		10,000	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	108	108	110	
運用コスト	118	53	142	
修繕コスト	138			暖房機修繕
その他				
(合計)	364	161	252	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	42	41	33	使用料、暖房料

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	3,348	3,141	2,928	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	田沢市民体育館	延床面積	1,147 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖田沢字高屋 59	建設年（耐用年数）	昭和 55 年 1980 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	40 年
特記事項	※避難所指定※耐震化未実施	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、特に屋根・上下水道設備の劣化が顕著であるが、地域住民の利用頻度が高く、田沢地区のスポーツ活動の中心となっている。                  今後も修繕・改修を実施し、維持管理に努めていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 45 年】

築 40 年で耐用年数（34 年）を経過しているが、今後は機能維持のための改修・修繕を適正に行い、長寿命化を図っていく。
--

4 管理上の課題等

経年劣化の激しい外装、屋根、上下水道設備などは、定期的に修繕が必要な状況となっているため、 <u>大規模改修を検討する。</u>
--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数まで必要最低限の修繕等を実施し適正な維持管理を図る。
----------------------------------

## 6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	玄関ドアフロアヒンジ交換修理	98	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		98	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	44	138	143	
運用コスト	1,422	1,420	1,295	
修繕コスト	121	1,375	136	電球、屋根、消火ホース等
その他	9	9	27	消火器購入代
(合計)	1,596	2,942	1,601	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	30	33	0	自販機設置料等

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	3,128	2,715	2,458	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	神代武道館	延床面積	456 m <sup>2</sup>
所在地	田沢湖神代字野中清水 283-2	建設年（耐用年数）	昭和 57 年 1982 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	38 年
特記事項	※避難所指定	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕（大規模改修）を実施・検討
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、特に屋根・浄化槽の劣化が顕著であるが、スポーツ少年団や地元中学校の部活動により、積極的に活用されている。                  今後も機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 45 年】

築 38 年で耐用年数（34 年）を経過しているが、今後は機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。
--

4 管理上の課題等

経年劣化の著しい屋根と浄化槽については、定期的に修繕が必要である。
-----------------------------------

5 管理に関する実施方針

今後も適正な維持管理を継続する。
------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	屋根修繕	357	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		357	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	69	74	75	
運用コスト	192	250	225	
修繕コスト		22	131	照明、浄化槽等
その他				
(合計)	261	346	431	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	3	1	電話使用料

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	4,044	3,868	2,770	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	神代市民体育館	延床面積	1,232 ㎡
所在地	田沢湖神代字野中清水 259	建設年（耐用年数）	昭和 49 年 1974 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	46 年
特記事項	※避難所指定※耐震未実施	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、地域住民の利用頻度が高く、神代地区のスポーツ活動の中心となっている。                  今後も機能維持のための修繕・改修を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

築 46 年となっており、耐用年数（34 年）を大幅に経過しているが、今後も機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。
---

4 管理上の課題等

経年劣化の激しい外装、屋根、浄化槽などは、ほぼ毎年修繕が必要な状況となっている。また、令和 3 年度には利用者からの要望により、直射日光を避けるための遮光カーテンの設置工事を計上している。
--

5 管理に関する実施方針

今後も適正な維持管理を継続する。
------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	浄化槽用ブロアー交換、屋根等修理	349	
R 3	屋根等修理、遮光カーテン交換修理	1,228	R 3年度予算要求(予定)
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		1,577	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	2,059	236	121	
運用コスト	2,565	2,440	2,485	
修繕コスト	208	199	338	浄化槽、屋根等
その他				
(合計)	4,382	2,875	2,917	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	109	102	8	自販機設置料等

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	7,286	7,959	6,866	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

## 1 施設の概要・沿革

施設名称	西明寺野球場（袖野球場）	延床面積	10,492 m <sup>2</sup>
所在地	西木町小湊野字向山 52-2	建設年（耐用年数）	昭和 61 年 1986 年 ( 年)
複合施設名		経過年数	34 年
特記事項		構造・階数	

※経過年数は令和 2 年度末現在

## 2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	施設状態は良好だが、利用者が少ない。
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続。
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>利用者は年間 40 件程度であるが、今後の利用頻度増加が見込まれる。現在は、500 歳野球や西明寺地区の野球チームが使用している。</p> <p>今後も機能維持のための修繕・改修を実施しながら存続させる。</p>		

## ※ 集約・複合化の検討について

--

## ※ 公民連携の検討について

--

## ※ 民間等への譲渡の検討について

--

## ※ 国・県協働の検討について

--

## 3 目標使用年数 【目標使用年数 50 年】

<p>築 34 年で比較的新しいが、施設の劣化は顕著である。また、グラウンドの土状態も劣化し雑草が目立ってきている。今後も機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。</p>
--

## 4 管理上の課題等

<p>平成 30 年度に得点板、ベンチを修理している。破損箇所は無いが、今後も順次劣化箇所について修繕を継続する。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

<p>今後も適正な維持管理を継続する。</p>
-------------------------



6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	141	71	212	
修繕コスト		192	10	得点板修理他
その他				
(合計)	141	263	222	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	4	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	67	120	450	

【個別票】

所管課（部署）	スポーツ推進課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木総合健康増進センター（吉田球場）	延床面積	17,874 m <sup>2</sup>
所在地	西木町桧木内字吉田 6-6	建設年（耐用年数）	昭和 57 年 1982 年 ( 年)
複合施設名		経過年数	38 年
特記事項		構造・階数	

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	老朽化はしていないが、利用者が少ない。
基本的な方針	廃止検討	今後利用者が増加しなかった場合、廃止等に向け検討する。
「基本的な方針の考え方」 使用にあたり大きな問題は無いが、スポ少野球や部活動の統合により、野球での使用はほとんど無く、地域の方々がグラウンドゴルフで利用している。 今後利用者が増加しなかった場合、廃止等の可能性を含めて検討する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 45 年】

築 38 年と充分利用可能な施設ではあるが、利用頻度等の状況を考慮し、廃止を含めて検討する。
--

4 管理上の課題等

利用者によるグラウンド整備を原則としているため、利用者の減少により徐々に荒れてきている。
--

5 管理に関する実施方針

利用頻度、利用者数などを検証し、今後も減少傾向が見込まれる場合は廃止の方向で地域との検討を始める。なお、それまでの期間は適正な維持管理を継続する。
---

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト				
運用コスト	6	10		
修繕コスト				
その他				
(合計)	6	10		

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数				

【個別票】

所管課（部署）	スポーツ振興課
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木総合健康増進センター（吉田体育館）	延床面積	1,791 m <sup>2</sup>
所在地	西木町桧木内字吉田 123	建設年（耐用年数）	昭和 57 年 1982 年 (34 年)
複合施設名		経過年数	39 年
特記事項	※避難所指定※耐震化未実施	構造・階数	鉄骨造

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	老朽化し耐震未実施だが、利用度・稼働率・効率性は良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を継続
<p>「基本的な方針の考え方」                  経年劣化が著しく、特に屋根の劣化が顕著であるが、地域住民の利用頻度が高く、桧木内地区のスポーツ活動の中心となっている。                  今後も機能維持のための修繕・改修を実施しながら存続させる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 45 年】

築 39 年で耐用年数（34 年）を経過しているが、今後は機能維持のための改修・修繕を適正に行っていく。
--

4 管理上の課題等

経年劣化の激しい屋根については、定期的な修繕が必要である。
-------------------------------

5 管理に関する実施方針

今後も適正な維持管理を継続する。
------------------

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2	接地修繕、照明スイッチ移設工事等	3,678	
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計		3,678	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	1,601	1,627	1,561	
運用コスト	1,087	1,155	1,059	
修繕コスト	508	755	1,346	屋根、消防設備等
その他				
(合計)	3,196	3,537	3,966	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	32	30	21	自販機設置料等

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	2,041	2,323	1,427	

【個別票】

更新日：令和 2 年 10 月 23 日

所管課（部署）	保 健 課
---------	-------

1 施設の概要・沿革

施設名称	西木林業者等健康増進施設（体育館）	延床面積	586 m <sup>2</sup>
所在地	仙北市西木町門屋字屋敷田 84	建設年（耐用年数）	昭和 59 年度（22 年）
複合施設名		経過年数	36 年
特記事項	避難所	構造・階数	木造（W）

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ハード面、ソフト面とも良好な施設
基本的な方針	転用	コミュニティセンターへ転用
<p>「基本的な方針の考え方」                  仙北市西木保健センターと併設している体育館であり、令和 3 年度よりコミュニティセンター機能へ転用される。令和 2 年度分の管理費等は西木保健センター管理運営費により支払い。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 58 年】

目標使用年数を過ぎているが、体育館としては特に問題なく利用されている。 令和 3 年度にはコミュニティセンター機能へ転用され、体育館内の照明取替えなどを定期的に行い、そのほか施設の維持管理を実施する。
---

4 管理上の課題等

令和元年度にトイレの水流不具合を修繕したが、建築年数からも水回りの設備に同様の不具合が発生する可能性も考慮しながら、施設の維持管理を実施する。
---

5 管理に関する実施方針

令和 3 年度にはコミュニティセンター機能へ転用され、目標使用年数までは、施設内の設備点検、設備不具合などの修繕を行う。
--

6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			教育委員会へ移管
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	0	0	0	業務管理委託料
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	38	43	0	水銀灯交換
その他	0	0	0	
(合計)	38	43	0	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	1,500	1,500	1,500	

【個別票】

所管課（部署）	上桧木内出張所
---------	---------

1 施設の概要・沿革

施設名称	旧上桧木内小学校	延床面積	1,717 m <sup>2</sup>
所在地	西木町上桧木内字大地田 50	建設年（耐用年数）	S54 1979（47 年）
複合施設名		経過年数	42 年
特記事項	※避難所指定、	構造・階数	鉄筋コンクリート 2 階

※経過年数は令和 2 年度末現在

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	耐震性の有無、床面積に対する利用者数
基本的な方針	存続	機能維持のため随時修繕を実施

「基本的な方針の考え方」  
 校舎部分は市のイベント等(上桧木内の紙風船上げ含む)の資材保管場所となっている。  
 体育館部分はスポ少や地域住民の運動等で利用している。また、紙風船の制作等にも利用している。  
 この方針に基づき機能維持のため修繕しながら存続させる。

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【目標使用年数 47 年】

今後 5 年で耐用年数を迎えることになるが、維持機能の修繕を実施しながら 47 年以上の使用を目標として使用する。使用年数（耐用年数）経過後に、その後の存続等について検討する。

4 管理上の課題等

特になし

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕等を実施し、適正な維持管理を図る。



6 管理に関する実施計画

年度	修繕等の内容	概算額 (千円)	備考
R 2			
R 3			
R 4			
R 5			
R 6			
R 7			
R 8			
R 9			
R 10			
R 11			
R 12			
R 13			
R 14			
R 15			
R 16			
R 17			
R 18			
R 19			
R 20			
R 21			
R 22			
R 23			
R 24			
R 25			
R 26			
R 27			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円、人)

【支出】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
保守コスト	43	43	43	
運用コスト	773	725	773	
修繕コスト	301	1,392	301	
その他				
(合計)	1,117	2,160	1,117	

【収入】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	備考
利用者数	2,160	2,138	2,562	